

研究成果のアウトリーチ活動

【背景】

当センターでは、様々な産業分野への貢献に向け、以下の先導的研究に取り組んでいます。先端技術を取り入れた新ビジネスの創出を目指し、いばらき産業立地セミナー（図1、図2）への出席をはじめ、学会発表や講演などの対外的大規模イベントにて広報活動を実施しています。

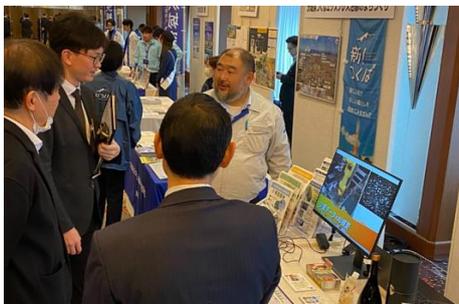


図1 セミナーでの交流の様子



図2 セミナー展示ブース

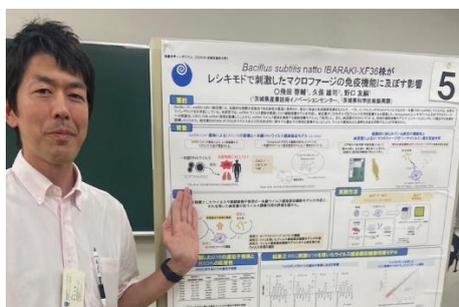


図3 学会発表の様子



図4 総会での講演の様子

【内容】

●AI

AI構築の際の課題である学習データ数削減を図るとともに、AIによる検査結果を現場で活用するために必要な、複合現実デバイスを用いた直感的な提示方法の開発を行います。

- ・2024年度 人工知能学会全国大会
- ・第125回いわき情報技術研究会 公開講演会
- ・第32回電気学会東京支部茨城支所研究発表会
- ・SATテクノロジー・ショーケース2025

●ロボット

ドローンを用いた洋上風力発電設備検査の実用化を目指し、検査に有効な鮮明な画像をリアルタイムに撮影する技術やドローンによる簡易遠隔補修技術の開発を行います。

- ・第25回計測自動制御学会
- ・ドローンビジネス協議会設立総会
- ・第87回情報処理学会全国大会
- ・茨城県ドローンフェスタ2025

●ヘルスケア

免疫機能を高める納豆菌の機能性や安全性に関するエビデンスの取得と、培養方法や製剤化など適用の幅を広げるための技術開発を行います。

- ・酪農科学シンポジウム2024（図3）
- ・SATテクノロジー・ショーケース2025
- ・茨城県納豆組合 研修会
- ・日本農芸化学会2025年度大会

●カーボンニュートラル

量産できる軽量材として期待される熱可塑性繊維強化樹脂は、内部繊維の影響により品質が安定しづらい問題があります。繊維構造の制御技術を開発し、信頼性向上を目指します。

- ・茨城県プラスチック振興会 第31回定期総会（図4）
- ・東日本FRP工業会令和6年総会
- ・産業技術連携推進会議 第6回関東技術交流分科会
- ・東日本FRP工業会 秋季研修会
- ・プラスチック成形加工学会 第32回秋季大会
- ・コンポジットハイウェイコンベンション2024

基礎となった事業

令和6年度 研究開発費（特別電源所在県科学技術振興事業）

担当グループ

研究推進G

グループ長

行武 栄太郎

TEL:029-293-7492

主任

安達 卓也